

**貸借対照表** 住民サービスを提供するために保有している松江市の土地、建物や現金等の財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを対照表示したもの

R3 借方(現在有する資産)	R2	R1	R3 貸方(資産の調達財源)	R2	R1
【資産の部】(将来の世に残る財産の金額)			【負債の部】(将来の世が負担する金額)		
1 有形固定資産 (道路、公園、学校、庁舎等) 3,104億39百万円	3,156億78百万円	3,183億21百万円	1 固定負債 (地方債や将来の職員の退職金等) 1,048億19百万円	1,094億23百万円	1,120億67百万円
2 無形固定資産 (ソフトウェア等) 1億53百万円	1億69百万円	99百万円	2 流動負債 (地方債翌年度償還額、賞与引当金等) 127億32百万円	129億92百万円	130億46百万円
3 投資等 (基金、貸付金、出資金等) 187億69百万円	192億78百万円	192億43百万円	<b>負債合計</b> 1,175億52百万円	1,224億15百万円	1,251億13百万円
4 流動資産 (現金預金、財政調整基金、市税未収金等) 98億98百万円	88億92百万円	83億94百万円	【純資産の部】(これまでの世が負担した金額)		
うち、現金預金 39億59百万円	38億17百万円	23億96百万円	<b>純資産合計</b> 2,217億8百万円	2,216億2百万円	2,209億44百万円
<b>資産合計</b> 3,392億59百万円	3,440億17百万円	3,460億57百万円	<b>負債・純資産合計</b> 3,392億59百万円	3,440億17百万円	3,460億57百万円

**市民1人当たりの資産、負債、行政サービスの提供状況**

(令和4年3月31日現在の住民基本台帳人口198,330人に基づき算出)

	R3	R2	R1	R3-R2	R3-R1
●資産	171万1千円	172万1千円	172万3千円	▲1万円	▲1万2千円
●負債	59万3千円	61万2千円	62万3千円	▲1万9千円	▲3万円
●行政サービスの提供	47万0千円	53万8千円	40万6千円	▲6万7千円	6万3千円

**基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報**

	R3	R2	R1
業務活動収支	93億82百万円	65億92百万円	87億53百万円
支払利息支出	4億68百万円	5億83百万円	7億16百万円
投資活動収支	△47億45百万円	△31億26百万円	△64億77百万円
基金積立収支	6億96百万円	△10億93百万円	7億6百万円
<b>基礎的財政収支</b>	<b>58億1百万円</b>	<b>29億56百万円</b>	<b>36億98百万円</b>

**行政コスト計算書**

1年間の「行政サービスのためのコスト」を示したもの

【経常費用】A	R2	R1
<b>R3</b> 954億74百万円	1,116億4百万円	851億74百万円
1 業務費用 (人件費、物件費、その他の業務費用) 454億85百万円	451億40百万円	421億93百万円
2 移転費用 (補助金等、社会保障給付、他会計繰出等) 499億89百万円	664億64百万円	429億81百万円
<b>【経常収益】B</b> 36億96百万円	40億47百万円	45億42百万円
1 使用料及び手数料 21億93百万円	21億67百万円	25億91百万円
2 その他 15億3百万円	18億80百万円	19億51百万円
<b>純経常行政コストC(A-B)</b> 917億78百万円	1,075億57百万円	806億32百万円
臨時損失D 19億65百万円	6億73百万円	13億80百万円
臨時利益E 4億62百万円	6億99百万円	2億72百万円
<b>純行政コスト(C+D-E)</b> 932億81百万円	1,075億31百万円	817億40百万円

**道路や公園などの社会資本の形成に対する世代間の負担率(負債/資産)**

●将来世代の負担率

R3	R2	R1
19.59%	20.44%	20.87%

**有形固定資産減価償却率(公共施設等の資産老朽化率)**

R3	R2	R1
63.55%	62.10%	61.19%

**資金収支計算書**

「一般会計年度における資金の流れ」を行政活動区分別に示したもの

	R2	R1
前年度末資金残高		
<b>R3</b> 30億25百万円	17億2百万円	16億85百万円
本年度資金収支額		
2億29百万円	13億23百万円	17百万円
1 業務活動収支 (税込、補助金支出、職員給与等) 93億82百万円	65億92百万円	87億53百万円
2 投資活動収支 (公共資産整備支出、基金積立等) △47億45百万円	△31億26百万円	△64億77百万円
3 財務活動収支 (地方債の借入、地方債の償還) △44億8百万円	△21億43百万円	△22億59百万円
<b>本年度末資金残高A</b> 32億55百万円	30億25百万円	17億2百万円
前年度末歳計外現金残高	7億92百万円	6億94百万円
本年度歳計外現金増減額 -88百万円	98百万円	-53百万円
<b>本年度歳計外現金残高B</b> 7億4百万円	7億92百万円	6億94百万円
<b>本年度末現金預金残高(A+B)</b> 39億59百万円	38億17百万円	23億96百万円

**純資産変動計算書**

貸借対照表の「純資産の変動内容」を示したもの

	R2	R1
前年度末純資産残高		
<b>R3</b> 2,216億2百万円	2,209億44百万円	2,189億17百万円
当期変動額		
1億7百万円	6億58百万円	11億70百万円
純行政コスト(▲) △932億81百万円	△1,075億31百万円	△805億95百万円
1 財源 (市税、地方交付税、国県補助金等) 937億77百万円	1,082億21百万円	806億79百万円
2 その他 (資産評価差額、無償所管換等) △389百万円	△32百万円	10億86百万円
<b>期末純資産残高</b> 2,217億9百万円	2,216億2百万円	2,200億87百万円

**【4表の相互関係】**

- ①「現金預金」が貸借対照表と資金収支計算書で一致
- ②「期末純資産残高」が純資産変動計算書と貸借対照表で一致
- ③「純行政コスト」が行政コスト計算書と純資産変動計算書で一致

※一般会計等の内訳

**【一般会計等】**

- 一般会計
- 公園墓地事業特別会計
- 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計